



津山工業高等専門学校校報

第120号 平成21年4月30日発行

(平成20年12月1日～平成21年3月31日)

目 次

校内諸規則	2
人事異動	5
主要日誌	5
諸 報	7
永年勤続者表彰式及び感謝状贈呈式	7
諸規則の改正	7
共同研究	10
寄附金	10
校内放置自転車撤去作業	11
年金セミナー	11
2年生への進路説明会を開催	12
専攻科後期学力入学者選抜試験	12
交換寮生報告会	12
教職員のレクリエーション行事について	12
学習到達度試験	12
「Le Rapport～学生たちのまちなかミュージアム～」	12
推薦入学者選抜試験	12
第17回全国高等学校文化連盟将棋大会（岐阜市）	13
学力入学者選抜試験	13
学生への精神面での適切な指導方法研修会を開催	13
平成20年度コンピュータフェスティバル	13
入学説明会	13
第3回教務委員会FD研修会	13
留学生工場見学	13
卒業式・専攻科修了式	13
平成20年度卒業生・修了生の優秀賞等の表彰	14
入学手続き	15
第30回中国地区高等専門学校文化連盟美術部合同展示会	15
第3学年修了式（特別修了）	15

校内諸規則

津山工業高等専門学校学則の一部を改正する学則（学則第1号）

- 1 制定番号 学則第1号
- 2 規程の名称 津山工業高等専門学校学則の一部を改正する学則
- 3 制定年月日 平成21年1月27日
- 4 制定者 津山工業高等専門学校長 稲葉英男
- 5 制定理由 教育課程特別検討委員会の答申に基づき、カリキュラムの変更を行うため

津山工業高等専門学校国際交流委員会規程の制定（規程第20号）

- 1 制定番号 規程第20号
- 2 規程の名称 津山工業高等専門学校国際交流委員会規程の制定
- 3 制定年月日 平成20年12月24日
- 4 制定者 津山工業高等専門学校長 稲葉英男
- 5 制定理由 運営会議の下にある国際交流WGの機能を充実させるため

津山工業高等専門学校シナジーゼミナール実施規程の制定（規程第2号）

- 1 制定番号 規程第2号
- 2 規程の名称 津山工業高等専門学校シナジーゼミナール実施規程の制定
- 3 制定年月日 平成21年2月24日
- 4 制定者 津山工業高等専門学校長 稲葉英男
- 5 制定理由 カリキュラム2008の導入に伴う新設科目の評価方法や単位認定へ対応するため

津山工業高等専門学校地域・国際交流実施規程の制定（規程第3号）

- 1 制定番号 規程第3号
- 2 規程の名称 津山工業高等専門学校地域・国際交流実施規程の制定
- 3 制定年月日 平成21年2月24日
- 4 制定者 津山工業高等専門学校長 稲葉英男
- 5 制定理由 カリキュラム2008の導入に伴う新設科目の評価方法や単位認定へ対応するため

津山工業高等専門学校特別聴講生規程の制定（規程第4号）

- 1 制定番号 規程第4号
- 2 規程の名称 津山工業高等専門学校特別聴講生規程の制定
- 3 制定年月日 平成21年2月24日
- 4 制定者 津山工業高等専門学校長 稲葉英男
- 5 制定理由 カリキュラム2008の導入に伴う新設科目の評価方法や単位認定へ対応するため

津山工業高等専門学校の学業成績の評価並びに各学年の課程修了及び卒業の認定に関する規程の一部を改正する規程（規程第5号）

- 1 制定番号 規程第5号
- 2 規程の名称 津山工業高等専門学校の学業成績の評価並びに各学年の課程修了及び卒

業の認定に関する規程の一部を改正する規程

- 3 制定年月日 平成21年2月24日
- 4 制定者 津山工業高等専門学校長 稲葉英男
- 5 制定理由 カリキュラム2008の導入に伴う新設科目の評価方法や単位認定へ対応するため

津山工業高等専門学校学術情報委員会規程の一部を改正する規程（規程第6号）

- 1 制定番号 規程第6号
- 2 規程の名称 津山工業高等専門学校学術情報委員会規程の一部を改正する規程
- 3 制定年月日 平成21年3月18日
- 4 制定者 津山工業高等専門学校長 稲葉英男
- 5 制定理由 スペース・コラボレーション・システムの廃止に伴う改正

津山工業高等専門学校総合情報センター規程の一部を改正する規程（規程第7号）

- 1 制定番号 規程第7号
- 2 規程の名称 津山工業高等専門学校学術情報委員会規程の一部を改正する規程
- 3 制定年月日 平成21年3月18日
- 4 制定者 津山工業高等専門学校長 稲葉英男
- 5 制定理由 スペース・コラボレーション・システムの廃止に伴う改正

津山工業高等専門学校学生生活委員会規程の一部を改正する規程（規程第8号）

- 1 制定番号 規程第8号
- 2 規程の名称 津山工業高等専門学校学生生活委員会規程の一部を改正する規程
- 3 制定年月日 平成21年3月18日
- 4 制定者 津山工業高等専門学校長 稲葉英男
- 5 制定理由 学生の懲戒処分については、学生生活委員会の構成員の他に該当学生の学級担任、学科主任及び寮生の場合は寮務委員会委員を加えて審議を行い決定することとなったため

津山工業高等専門学校放射線障害防止規程の一部を改正する規程（規程第18号）

- 1 制定番号 規程第18号
- 2 規程の名称 津山工業高等専門学校放射線障害防止規程の一部を改正する規程
- 3 制定年月日 平成20年12月24日
- 4 制定者 津山工業高等専門学校長 稲葉英男
- 5 制定理由 エックス線回折装置の更新に伴い、管理区域外の作業について、線量の測定及び定期健康診断を不要とするため

津山工業高等専門学校教職員安全衛生管理規程の一部を改正する規程（規程第19号）

- 1 制定番号 規程第19号
- 2 規程の名称 津山工業高等専門学校教職員安全衛生管理規程の一部を改正する規程
- 3 制定年月日 平成20年12月24日
- 4 制定者 津山工業高等専門学校長 稲葉英男
- 5 制定理由 エックス線回折装置の更新に伴い、エックス線作業主任者の配置が不要となったため

**津山工業高等専門学校総合情報センター部門に関する細則の一部を改正する細則
(細則第1号)**

- 1 制定番号 細則第1号
- 2 規程の名称 津山工業高等専門学校総合情報センター部門に関する細則の一部を改正する細則
- 3 制定年月日 平成21年3月18日
- 4 制定者 津山工業高等専門学校長 稲葉英男
- 5 制定理由 スペース・コラボレーション・システムの廃止に伴う改正

津山工業高等専門学校将来構想委員会等を廃止する規程(規程第1号)

- 1 制定番号 規程第1号
- 2 規程の名称 津山工業高等専門学校将来構想委員会等を廃止する規程
 - (1) 津山工業高等専門学校将来構想委員会規程
 - (2) 津山工業高等専門学校教育システム検討委員会規程
 - (3) 津山工業高等専門学校学科改革推進特別委員会規程
- 3 制定年月日 平成20年12月24日
- 4 制定者 津山工業高等専門学校長 稲葉英男
- 5 制定理由 委員会組織の見直しにより、関連規程の整備を図るため

津山工業高等専門学校国際交流委員会ワーキンググループ内規の制定(内規第2号)

- 1 制定番号 内規第2号
- 2 規程の名称 津山工業高等専門学校国際交流委員会ワーキンググループ内規の制定
 - (1) ペンシルベニア・カレッジ・オブ・テクノロジーワーキンググループ
 - (2) 大連東軟信息学院ワーキンググループ
 - (3) 国立モンゴル科学技術大学ウブルカンガイ工学校ワーキンググループ
 - (4) 危機管理対策グループ
- 3 制定年月日 平成20年1月27日
- 4 制定者 津山工業高等専門学校長 稲葉英男
- 5 制定理由 委員会組織の再編に伴い、諸規則の整備を図るため

津山工業高等専門学校の学業成績の評価並びに各学年の課程修了及び卒業の認定に関する規程の運用に関する内規の一部を改正する内規(内規第1号)

- 1 制定番号 内規第1号
- 2 規程の名称 津山工業高等専門学校の学業成績の評価並びに各学年の課程修了及び卒業の認定に関する規程の運用に関する内規の一部を改正する内規
- 3 制定年月日 平成21年2月24日
- 4 制定者 津山工業高等専門学校長 稲葉英男
- 5 制定理由 カリキュラム2008の導入に伴う新設科目の評価方法や単位認定へ対応するため

津山工業高等専門学校国際交流ワーキンググループを廃止する内規(内規第2号)

- 1 制定番号 内規第1号
- 2 規程の名称 津山工業高等専門学校国際交流ワーキンググループを廃止する内規
- 3 制定年月日 平成21年1月27日
- 4 制定者 津山工業高等専門学校長 稲葉英男

人事異動

個人情報を含むため公開せず。

主要日誌

- 1 2月1日 主事会議，専攻科運営委員会
- 2日 運営会議，安全衛生委員会
- 3日 年金セミナー（4年生）
- 5日 専攻科後期学力入学者選抜試験，専攻科（拡大）運営委員会
- 6日 他高専寮視察（松江高専）
- 9日 教員会議，交換寮生報告会
- 11日 入寮説明会
- 15日 寮一斉清掃
- 16日 教務委員会，学生生活委員会
- 17日 外部評価点検委員会，寮務委員会，産学連携推進委員会
- 23日 閉寮，閉寮点検
- 24日 運営会議，主事会議
- 26日 仕事納め

- 1月6日 仕事始め
- 6日 開寮
- 13日 主事会議，教員会議，安全衛生委員会
- 14日 学習到達度試験
- 19日 専攻科運営委員会
- 20日 推薦入学者選抜試験，教務委員会
- 21日 寮務委員会
- 22日 入学試験委員会
- 23日 外部評価点検委員会
- 27日 運営会議
- 27日～29日 寮生バドミントン大会
- 30日 課外活動指導教員連絡会議
- 2月3日 教員会議
- 4日 寮生総会
- 9日 専攻科運営委員会，臨時運営会議，退寮説明会，修了・卒業(予定)寮生との懇談会
- 16日～24日 専攻科後期末試験
- 17日～20日 5年後期末試験
- 17日 教務委員会，産学連携推進委員会
- 18日 外部評価点検委員会
- 19日 安全衛生委員会，寮務委員会
- 22日 学力入学者選抜試験
- 23日 主事会議
- 24日 運営会議
- 25日 学生生活委員会
- 25日～3月4日 1～4年後期末試験
- 26日 入学試験委員会，教務委員会，臨時教員会議
- 3月3日 教員会議
- 6日 専攻科運営委員会，臨時教員会議
- 10日 福利厚生委員会，進路支援委員会
- 11日 入学説明会，教務委員会
- 12日 教育研究支援委員会
- 13日 教務委員会FD研修会，留学生工場見学
- 14日 後援会役員会，北辰寮後援会役員会
- 16日 卒業式・専攻科修了式
- 17日 教務委員会，外部評価点検委員会，安全衛生委員会，寮務委員会，産学連携推進委員会
- 18日 入学試験委員会，臨時教員会議，運営会議
- 19日 入学手続，外部評価点検委員会，閉寮，閉寮点検，入寮説明会
- 20日～31日 学年末休業
- 30日 第3学年修了式，専攻科運営委員会
- 31日 退職者に係る永年勤続者表彰式及び感謝状贈呈式，退任式・離任式

諸 報

永年勤続者表彰式及び感謝状贈呈式

独立行政法人国立高等専門学校機構教職員表彰規則第2条第1項第2号の規定に基づき、永年勤続者表彰式が平成21年3月31日（火）、会議室において行われ、校長から受表彰者に対し表彰状及び記念品が授与された。

また、併せて津山工業高等専門学校退職者への感謝状の贈呈に関する要項第2第1項第2号及び第3号の規定に基づき、感謝状贈呈式が行われ、校長から対象者に対し感謝状及び記念品が授与された。

	所 属	職 名	氏 名
永年勤続表彰者	一般科目	教授	田 淵 俊 彦
〃	機械工学科	教授	最 上 勲
〃	一般科目	准教授	梶 田 隆 之
〃	事務部	事務部長	仁 科 幸 雄
〃	総務課	課長補佐	大 倉 壽 夫
〃	学生課	寮務係長	原 強 示
感謝状表彰者	学生課	学生生活係長	田 口 啓 治
〃	学生課	主任	小 林 安 子

諸規則の改正

独立行政法人国立高等専門学校機構就業・給与関係諸規則が平成21年3月24日に一部改正された。本校に係る諸規則の改正概要は下記のとおり。

教職員給与規則（第8号）

- ・短時間労働教職員の給与の明確化（第21条の2）

子の養育又は介護のため短時間労働とされた教職員の本給について、労働時間に応じて本給の月額を定める方法の明確化及び経過措置の制定。

- ・給与の減額の整理（第22条）

給与の減額に関する規定の語句の整理。

- ・高所作業手当の廃止（第29条）

支給実績及び支給要件具備業務がないため廃止。

- ・教員特殊業務手当の支給範囲の基準の明確化（第29条）

支給範囲の基準について運用上の「4時間程度」から「3時間を超えて従事」した場合に支給するように基準を明確化。

- ・超過勤務手当及び休日給の規定の整理（第30条、第31条）

振替の場合で同一週に振替えた場合の所定労働時間外の賃金に関し、「休日給」から「超過勤務手当」に変更し、休日に支払う賃金とそれ以外の所定労働時間外労働に対する賃金を整理。

教職員の労働時間、休暇等に関する規則（第9号）

- ・所定労働時間の改定（第3条）

1日7時間45分、1週38時間45分に改定し、終業時間を15分繰り上げる。

- ・所定労働時間外労働における休憩時間（第8条）

- 1日の労働時間が7時間45分を超えたときは1時間の休憩が必要。
- ・年次有給休暇の換算（第21条）
1時間単位の年次有給休暇を日に換算するときは7時間45分をもって1日とすること。
 - ・年次有給休暇の繰り越し（第22条）
年次有給休暇の繰り越しに関し、日未満の時間数についても繰り越しができることとすること。
 - ・裁判員の特別休暇の取得（第24条）
裁判員について必要と認められる期間は特別休暇を取得。
 - ・病気休暇の換算（第25条）
時間を1日に換算するときは7時間45分をもって1日とすること。

非常勤教職員就業規則（第11号）

- ・日日雇用職員の定義の改定（第2条）
1日につき7時間45分を超えない範囲内に改定。
- ・法律名の改正（第2条）
「学校保健法」から「学校保健安全法」に改正。
- ・退職手当の支給要件等の改正（第52条）
在職中の非違行為が退職後に明らかになった場合に退職手当を不支給又は一部支給とすること又は返納させることができる。
通勤による死亡の場合を明記。
外部資金等により雇用される非常勤教職員の退職手当の支給の特例を定めること。

非常勤教職員給与規則（第13号）

- ・日給及び時間給の算出方法の改定（第2条）
常勤教職員との均衡を考慮し、計算式上の「40」を「38.75」に改定すること。
- ・給与の減額方法の改定等（第4条）
労働しない時間1時間につき、所定の労働時間当たりの額を減額することとすること。給与の減額に関する規定の語句の整理。

非常勤教職員の労働時間、休暇等に関する規則（第14号）

- ・労働時間の改定（第3条）
日日雇用教職員の労働時間の限度を1日7時間45分、1週38時間45分に、時間雇用教職員の労働時間の限度を1日7時間45分に改定。
- ・日日雇用教職員の終業時間の改定（第4条）
終業時間を15分繰り上げる。
- ・休日の振替の単位の明確化（第12条）
休日の振替の単位を「1日」に明確化。
- ・代休の単位の明確化（第13条）
代休の単位を「1時間又は1分」に明確化。
- ・年次有給休暇の付与日等の改定（第14条）
年次有給休暇の付与日を、常勤教職員と同様に、採用日及び毎年1月1日とし、施行日前から採用されている非常勤教職員に係る経過措置を制定。年間労働日数に応じた付与方法を週労働日数に応じた付与方法に統一。
- ・裁判員の有給の休暇の取得（第15条）
裁判員について必要と認められる期間は有給の休暇を取得。

- ・年次有給休暇の換算（第17条）
1時間単位の年次有給休暇を日に換算するときは，その者の1日当たりの労働時間をもって1日とすること。
- ・年次有給休暇の繰り越し（第18条）
年次有給休暇の繰り越しに関し，日未満の時間数についても繰り越しができることとすること。

教職員退職手当規則（第17号）

- ・退職手当の不支給等の整備（第2条，第2条の3）
在職中の非違行為が退職後に明らかになった場合に退職手当を不支給又は一部支給とすることができる。
- ・退職手当の返納の整備（第18条）
在職中の非違行為が退職後に明らかになった場合の退職手当の返納に関し，遺族からの返納を求めることができる。

教職員の育児休業等に関する規則（第19号）

- ・育児部分休業の1日の限度時間（第15条）
育児部分休業の1日の限度時間を，1日の労働時間の半分の時間（1時間に満たない時間があるときはこれを切り上げた時間）としたこと。

教職員の介護休業等に関する規則（第20号）

- ・介護部分休業の1日の限度時間（第12条）
介護部分休業の1日の限度時間を，1日の労働時間の半分の時間（1時間に満たない時間があるときはこれを切り上げた時間）としたこと。

学生寮教員宿日直規則（第21号）

- ・宿直，日直等の時間の改定（第4条）
宿直の時間を午後5時から翌日の午前8時30分までに，日直の時間を午前8時30分から午後5時まで，半宿直の時間を午後5時から午後9時30分までに改定。

職員宿日直規則（第22号）

- ・宿直，日直等の時間の改定（第4条）
宿直の時間を午後5時から翌日の午前8時30分までに，日直の時間を午前8時30分から午後5時まで改定。

教職員再雇用規則（第24号）

- ・労働時間の改定（第8条）
フルタイム勤務教職員の労働時間を1日7時間45分，1週間38時間45分に，短時間勤務教職員の労働時間を1日7時間45分まで，1週間31時間までに改定。
- ・短時間勤務教職員の本給の決定方法の改定（第12条）
フルタイム勤務教職員との均衡を考慮し，本給月額算出の計算式上の「40」を「38.75」に改定。
- ・高所作業手当の廃止（第14条）
支給実績及び支給要件具備業務がないため廃止。

教職員の兼業に関する規則（第27号）

- ・「学校運営時間」の定義の改定（第30条）
「学校運営時間」の定義を午前8時30分から午後5時までに改定。

教職員の研修に関する規則（第28号）

- ・執務を離れての研修の1日の限度時間の改定（第5条）
執務を離れての研修の1日の限度時間を7時間45分に改定。

教職員の労働時間，休暇等に関する細則（第81号）

- ・代休の単位の明確化等（第5条）
1日の休日労働に係る代休の限度を7時間45分に改定。代休の単位を「1時間又は1分」に明確化。
- ・休暇簿の様式の改定（第8条）
休暇簿（様式5）中，「8時間」とあるのを「7時間45分」に改定。

共同研究

研究題目 組込み制御技術の習得を目的とする体験型教材の開発
共同研究員 タマデン工業(株)
本校担当者 情報工学科 大西 淳 ， 曾利 仁
経 費 直接経費240,000円 ， 間接経費60,000円
研究期間 平成20年12月24日～平成21年3月31日

研究題目 アブレーション熱防御システム性能予測分散取得に向けた研究
共同研究員 明大株式会社
本校担当者 電子制御工学科 奥山 圭一
経 費 直接経費36,000円
研究期間 平成21年1月29日～平成21年3月31日

寄附金

寄 附 者 津山高専後援会
寄附の目的 研究活動の助成
寄附年月日 平成20年12月1日
寄 附 金 額 400,000円

寄 附 者 共和機械(株)
寄附の目的 寺元 貴幸の教育・研究助成
寄附年月日 平成20年12月5日
寄 附 金 額 50,000円

寄 附 者 津山圏域勤労者互助会
寄附の目的 宮下 卓也の教育・研究助成
寄附年月日 平成20年12月5日
寄 附 金 額 50,000円

寄 附 者 津山圏域勤労者互助会
寄附の目的 曾利 仁の教育・研究助成
寄附年月日 平成20年12月5日

寄附金額 50,000円

寄附者 津山高専北辰寮後援会
寄附の目的 北辰寮の環境整備
寄附年月日 平成20年12月8日
寄附金額 766,500円

寄附者 オーエヌ工業(株)
寄附の目的 ロボコン関連の活動援助
寄附年月日 平成20年12月26日
寄附金額 50,000円

寄附者 ハリソン東芝ライティング(株)
寄附の目的 原田 寛治(新電極開発に関する研究)の助成
寄附年月日 平成21年1月9日
寄附金額 50,000円

寄附者 IT支援センター
寄附の目的 出雲街道連絡協議会HPの研究助成(岡田・寺元)
寄附年月日 平成21年1月10日
寄附金額 100,000円

寄附者 超高温材料研究所 岐阜事業所
寄附の目的 奥山 圭一の教育・研究助成
寄附年月日 平成21年1月14日
寄附金額 100,000円

寄附者 中国電力技術研究財団
寄附の目的 芳原 容英の研究助成
寄附年月日 平成21年2月17日
寄附金額 200,000円

寄附者 津山高専技術交流プラザ
寄附の目的 プラザ企業と高専の連携促進
寄附年月日 平成21年3月24日
寄附金額 150,000円

校内放置自転車撤去作業

12月3日(水)学生会の交通安全委員会が、校内の放置されている自転車の撤去作業を実施しました。校内の駐輪場や空き地などに、長く使用していない自転車や部品などがなくて動かない状態の自転車にラベルを貼り、一定期間後に持ち主から申し出のなかった自転車を処分しました。

年金セミナー

12月3日(水)、講師に社会保険庁岡山社会保険事務局年金課の秋山魏夫氏を招き、4年生を対象とした年金セミナーを開催しました。

この講座は、最近、若年層に国民年金未納者が増加していることから専門の講師による講演を通じ

て、国民年金制度に対する理解を深めてもらうことを目的として毎年開催しています。参加した学生は、新聞やニュースなどで頻繁に取り上げられている年金問題を題材とした講演ということもあり熱心に聴講していました。

2年生への進路説明会を開催

12月5日(金)2年生を対象に、機械工学科の佐藤(紳)進路支援委員長が平成20年度の就職・進学内定状況や本校の就職・進学活動スケジュールなどをわかりやすく説明されました。

専攻科後期学力入学者選抜試験

12月5日(金)に、平成21年度専攻科後期学力入学者選抜試験を実施し、選抜の結果、12月10日(水)に次のとおり合格者を発表した。

志願者数10名

(機械・制御システム工学専攻3名、電子情報システム工学専攻7名)

合格者数7名

(機械・制御システム工学専攻1名、電子情報システム工学専攻6名)

交換寮生報告会

12月9日(火)合併教室において交換寮生報告会を実施した。一関高専、舞鶴高専、阿南高専、有明高専に派遣された寮生が、1・2年寮生の前でそれぞれが体験した。他高専での寮生活についてプロジェクターを用いて報告した。その後質疑応答等があり、他高専の寮の運営方法を学ぶことによって、これからの北辰寮を発展させる参考となった。

教職員のレクリエーション行事について

平成20年度教職員のレクリエーション行事として、1月6日(火)、市内ボウリング場で参加者32名によりボウリング大会が実施され、白熱した好ゲームが繰り広げられた。2ゲーム合計の成績は次のとおり。

1位 総務課 庄 司 知 広

2位 総務課 井 田 敏 明

3位 総務課 山 下 泰 彦

学習到達度試験

1月14日(水)に、3年生を対象に平成20年度学習到達度試験を実施し、数学と物理の2科目について試験を行った。

学習到達度試験は平成18年度から導入され、数学と物理について全国高専の規模で実施されており、津山高専でも個々の目標に照らしながら、これまでの学習成果を点検し、今後の学習にその結果を活用するという目的で行われている。

「Le Rapport～学生たちのまちなかミュージアム～」

1月17日(土)・18日(日)の2日間、美作地区合同文化祭実行委員会主催による「Le Rapport～学生たちのまちなかミュージアム～」がアルネ津山を中心会場に開催され、本校から内燃機関同好会からエコノミーカーや自作自動車の展示など、システム研究部から自作のゲームソフトの実演や3D-CGを展示しました。

推薦入学者選抜試験

1月20日(火)に、平成21年度本科推薦入学者選抜試験を実施し、選抜の結果、1月26日(月)に次のとおり合格内定者を発表した。

志願者数 108名

(機械工学科 15名, 電気電子工学科 27名, 電子制御工学科 28名, 情報工学科 38名)

合格内定者数 64名

(機械工学科 15名, 電気電子工学科 16名, 電子制御工学科 16名, 情報工学科 17名)

第17回全国高等学校文化連盟将棋大会(岐阜市)

1月29日(木)~31日(日)の3日間,岐阜市の岐阜都ホテルを会場に第17回全国高等学校文化連盟将棋大会が開催され,本校から岡山県大会を勝ち抜き代表となった情報工学科2年の赤田桃子さんが出場しました。

学力入学者選抜試験

2月22日(日)に,本校,岡山及び笠岡会場において,平成21年度本科学力入学者選抜試験を実施し,選抜の結果,3月3日(火)に次のとおり合格者を発表した。

志願者数 127名

(機械工学科 26名, 電気電子工学科 28名, 電子制御工学科 35名, 情報工学科 38名)

合格者数 104名

(機械工学科 26名, 電気電子工学科 27名, 電子制御工学科 26名, 情報工学科 25名)

学生への精神面での適切な指導方法研修会を開催

3月6日(金),講師に立教大学現代心理学部教授の香山リカ先生を講師に招き,津山市教育委員会の後援により,本校教職員と津山市の教育関係者を対象に,現代の若者の中で増大している心の病の実態や社会的な問題となっている「うつ病」についての話や,昔と今の「心の病」のとらえ方が詳細に話されました。

また,精神疾患の学生に接するときの心構えとして大切なことは「親の立場にならないように接する」ということが語られるなど,参加した多数の教職員及び津山市内の教育関係者にとって,今後の学生への精神面での指導に向け大変有意義な講演会となりました。

平成20年度コンピュータフェスティバル

3月7日(土)大島商船高専を当番校として中国地区の高専が参加し,第16回コンピュータフェスティバルが開催され,本校からシステム研究部員13名が参加しました。本校からは自由部門で1・2位,コンテスト部門で1位と優秀な成績を獲得しました。

入学説明会

3月11日(水)に,本科入学者選抜試験合格者を対象に平成21年度入学説明会を実施し,校長,3主事,担当係長から本校での学習,学生生活,寮及び入学手続等についての説明が行われた。

第3回教務委員会FD研修会

3月13日(金)に,教務委員会の主催でFD研修会を実施した。学習到達度評価による授業改善のサイクルに,専門と一般科目の連携を加えた視点から,数学,物理及び英語科からの発表があり,質問や活発な議論が行われた。

留学生工場見学

3月13日(金)に,4年留学生5名,チューター4名,引率教員1名の計10名の参加で留学生工場見学を実施した。鳥取県の三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社を訪問し,日本の先端技術の見学と,専門的側面からの説明を受けた。

卒業式・専攻科修了式

本校の平成20年度卒業式・専攻科修了式が3月16日(月)午前10時30分から津山市新魚町のべ

ルフォーレ津山で挙行された。卒業生数及び専攻科修了者数は次のとおり。

卒業生 機械工学科 40名
 電気電子工学科 35名
 電子制御工学科 30名
 情報工学科 39名
 計 144名

修了生 機械・制御システム工学専攻 8名
 電子・情報システム工学専攻 10名
 計 18名

平成20年度卒業生・修了生の優秀賞等の表彰

3月16日(月)午前10時30分から、ベルフォーレ津山で挙行された平成20年度卒業式、修了式において、下記学生に対し、校長から優秀賞、社団法人日本機械学会畠山賞、電気・情報関連学会中国支部賞を、桑山津山市長から箕作賞受賞者に、それぞれ賞状と副賞が授与されました。

【本科】

賞名	機械工学科	電気電子工学科	電子制御工学科	情報工学科
優秀賞	芦田達哉	岸本慎平	内田健斗	保田健太
箕作賞	三浦寛史	安藤慎一	松崎晃大	藤田貴久
畠山賞	西岡秀隆		三浦陽比古	
電気・情報関連学会 中国支部賞	—	石川彰人	原田匠	池淵貴政
軽金属学会 中国 四国支部奨励賞	該当者無し	—	—	—

【専攻科】

賞名	機械・制御システム工学専攻	電子・情報システム工学専攻
箕作賞	福田佑太	岩野祐太

入学手続

3月19日(木)に、本科、専攻科、及び4年次編入学予定者を対象に平成21年度入学手続を実施し、次のとおり入学者が確定した。

入学確定者数 168名

(機械工学科41名、電気電子工学科43名、電子制御工学科42名、情報工学科42名)

第30回中国地区高等専門学校文化連盟美術部合同展示会

3月24日（火）・25日（水）の2日間、宇部高専を当番校にして中国地区6高専参加による美術部合同展示会が開催され、本校から6名の作品が出品されました。数多く出品された作品の中で、情報工学科3年生の大谷舞さんの作品が最優秀賞を受賞しました。

第3学年修了式（特別修了）

3月30日（月）に、平成20年度第3学年修了式（特別修了）を実施した。別の進路へ進んでいく修了生に対して、校長及び教務主事から励ましの言葉が送られた。第3学年修了生は11名、その内4名が出席した。

発	行	津山工業高等専門学校
発行年月日		平成21年4月30日